

「あづましずく」(ブドウ)のプロフィール

＝福島県農業総合センター果樹研究所＝

平成4年に「ブラックオリンピア」を母、「コルヒチン処理により4倍体化したヒムロット」を父として交配して得た実生個体から選抜されました。

8月上～中旬に成熟する種無しブドウで、1回のジベレリン処理により

一粒11～15g粒の大粒となります。

果皮色は黒で、食味は酸が少なく甘味があります。「巨峰」と比較すると肉質が柔らかく、皮離れもし易い特徴があります。

お盆前後に贈答用としての需要が見込まれ、有望視されています。



あづましずく